

## Case Story #2

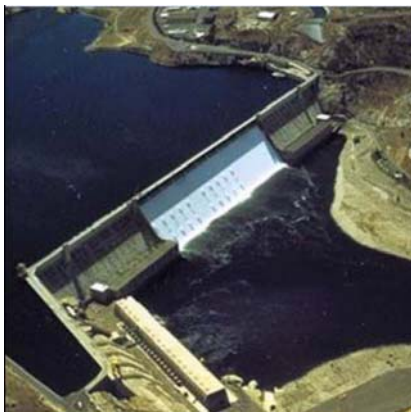
# ワシントン州 グランド・クーリーダム (USA)

～AutoManager Meridian を活用してダム施設データ管理を構築～



www.cyco.com

EDM for Asset Management



ワシントン州のグランドクーリーダムはアメリカで最も大規模な基盤整備プロジェクトの一つです。実際、この巨大な水力発電設備は、今まで建造されたコンクリート建築物の中で最大のものの1つとされています。ワシントン州スポーカンの西90マイルのロンビア川の本流に位置し、バリアードは長さ5,233フィート、高さ550フィート、11,975,500立方ヤードのコンクリートで建造されました。

グランドクーリーダムの発電施設は、ダム放水堤の左右両側にあります。三番目の発電所は、ちょうどグランドクーリーダムの下流右岸にあります。この莫大な量のコンクリート、電力線、水力システム、ポンプと遮断器を最高の状態に保つために、米国内務省内の水資源開発部では、ダムとその関連した電力設備に対して絶え間のないメンテナンスを実施しています。その部署は、様々な分野から集まった300人以上の人員で構成され、エンジニアリング、メンテナンスと管理業務に従事しています。

グランドクーリーダムのCAD/設備グループは、厳しい管理下にあるダムを概説する20万以上の図面を保つ仕事を課されました。8人のCADスペシャリストの部門は、地質学的図面、電気図面、灌漑図面、構造上の図面、更には機械製図に至るまで多岐にわたるダムに関する全ての情報を管理する必要がありました。

図面や関連するメンテナンス情報は、AutoCAD 2005で標準化されており、製図者とフィールドワークをしているダムのエンジニアとの間で頻りに共有されました。「我々には、たとえば新しいブレーカーを設置するなどといった仕事が常に同時進行で起こり、更にそれらは大規模の仕事であるために、その仕事をするには多くの図面が必要となります。」と、グランドクーリーダムの水資源開発部のCADマネージャーであるClark Permanは述べています。

Permanのグループは、数年前に全設計データを管理するためにCyco AutoManager WorkFlowデータ管理システムを実装していました。そこで、今年始めに、そのシステムのGAPを埋め、かつ強力な企業全体のコラボレーションとワークフロー機能を利用するために、新しいCyco AutoManager Meridianにアップグレードしました。

資産管理のニーズに対して専門的なコンサルティングを行う会社、DataCore Technologyは、水資源開発部におけるCyco AutoManager Meridianの立ち上げと実装を支援しました。「DataCoreは、システムの実装において支援し、完成に向けて大いにサポートしてくれました」と、Permanは述べています。「彼らが地理的に離れていても、サポートの品質が低下することは全くありませんでした。彼らはタイムリーで、完全に、いつでも手助けをしてくれました。」

そのシステムに数千の文書が保存されているのに加え、Permanのグループは、図面のスキャンとデジタル化を継続的に実行しています。それら図面データのうち幾つかは、設計者が図面管理にカード型の索引を使っていた時にまでさかのぼることができます。

Permanは、Cyco AutoManager Meridianが時間の節約に大きく貢献したことを指摘します。「今現在、我々はCyco AutoManager Meridianに45,000件のデータを保存しています。うち、およそ10,000はCAD図面であり、残りはスキャンされた画像データです。たくさんの紙のカードを調べるより、検索システムを利用する方がはるかに実用的なのは明らかです。」

Cyco AutoManager Meridianの万能な検索ツールだけではなく、Permanは製品のワークフローとワークエリア機能にも大変満足しています。ワークエリアとは、改訂、セキュリティや編集の設定を行う際のワークフローにおいてあらかじめ定義された作業ステージのことです。

### 会社概要

Grand Coulee Dam (ワシントン州)  
水資源開発部

<http://www.usbr.gov/>

### 業種

AssetManagement

### Cyco Software Solution

Cyco AutoManager Meridian

### アプリケーション環境

AutoCAD 2005





「我々は、エンジニアが図面をチェックアウトして、自身の[ワークエリア]に持ち込んだとき、その図面には赤や緑の文字で変更を加えられるように、ワークフローを設定しました。電気技術者が取りはす必要があるものは緑で、取り付ける必要がものは赤で追記されます。」と、Perman は説明します。

「エンジニアはこれを印刷して電気技術者に渡し、電気技術者は仕事をします。そうすると、電子メールで自動的に通知されます。その通知を受け、製図者が、ワークエリアに移動し、図面上のレイヤーを変更すると、今度は図面の最終版がリリースされるようになります。エンジニアは最終版をレビューして、それがOKならばその旨を我々に通知し、もし変更を必要とするならば、Cyco AutoManager Meridian のレッドライン機能を使って、知らせることもできます。」

Perman は、図面を分類するためにスケッチ階層を簡単に構築できる Cyco AutoManager Meridian の便利なファイル構造も好んでいます。またシステムのコレクションも非常に有用です。「私が最も好んでいる特徴は、コレクションを作成する機能です。我々は、それらコレクションを簡単に Excel 形式で取り出し、印刷したり、さまざまな人と図面のコレクションリストの全部を共有したりすることができます。それは、本当に素晴らしい機能です。」

Perman は、タイトルブロックとプロパティ属性との同期機能についても大きな時間節約手段として言及しています。「索引カード上のアイテムを変更すること、図面のタイトルブロック情報とリンクすることがなんと簡単であるかを知り、非常に好んでいる。この同期機能はとて素晴らしい。」

全般を通して、Cyco AutoManager Meridian の実装と Meridian が成し遂げたメリットに対して、Perman は大変満足しています。「Cyco AutoManager Meridian は、非常に上手く機能しており、たくさんの方が利用しています。実際、ちょうど今日、発電所オペレーターが AutoManager Meridian を使うことでどのくらい仕事の役に立っているかについて、話していたところです。」

Perman によると、従業員はフィールドにいるときでさえも図面を簡単に見つけられるので、このシステムを好んで使用するしているようです。「web クライアントも好まれています。図面を表示して印刷する為に単にかき集めることができます。この web クライアントはトレーニングの必要さえありません。」ともいいました。

「Cyco AutoManager Meridianのおかげで、我々がたとえこのプロジェクトにいても、ワンタッチで最新の図面を見ることができます。」と彼は述べています。

Perman は、Cyco AutoManager Meridian の金銭的效果を決して測りませんでした。「それは、非常に大きい。」とだけ知っています。「我々がデータ管理をする前には、図面を得るためにわざわざ我々のオフィスに来なければならませんでした。我々のプロジェクトが 15 マイルに広がっていることを考えると、どれくらいの時間を無駄にしていたのか、現在ではどのくらい節約できているかを容易に想像することができます。」

「Cyco AutoManager Meridianのおかげで、我々がたとえこのプロジェクトにいても、ワンタッチで最新の図面を見ることができます。」 —Clark Perman (CAD Manager)

#### Key Benefit

- ✓ 高速な文書検索による時間節約
- ✓ カスタムしたワークフローによる効率的なグループコラボレーション
- ✓ よく整理しスキャンされた図面によって紙コストの削減
- ✓ オフィスやフィールドからの文書アクセスのしやすさ

●記載の社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

**Canon**

キヤノンシステムソリューションズ株式会社

エンジニアリングソリューション事業部

〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28

〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-2-6 新ダイビル

TEL:03-5730-7129 FAX:03-5730-7131

TEL:06-4799-8056 FAX:06-4799-8062

<http://www.canon-sol.co.jp/es/>